大阪大学
大学院情報科学研究科

脳型人工知能技術「ゆらぎ学習（Yuragi Learning）」のご案内

大阪大学 NBIC 協働研究所で研究開発した脳型人工知能技術「ゆらぎ学習(Yuragi Learning)」のソースコードを、開発者向けプラットフォームの GitHub サイトに公開しました。
GitHub の Yuragi Learning サイトは順次アップデートしていく予定です。

==========

【ゆらぎ学習ソースコード公開 URL】

https://github.com/nbic-ist-osaka-u-ac-jp

==========

【ゆらぎ学習】

さまざまな脳科学研究の知見に倣い情報科学に基づく仮定とモデルを構築し、ベイジアンアトラクタモデル※を「ゆらぎ原理」により拡張することで新規知識の獲得、知識の再構成（統合版）を加えた【ゆらぎ学習】を実現。
特徴としてヒト脳に倣う「発達機能」と「弾力性」を搭載した新しい人工知能技術。発達機能は意思決定と同時に学習し、入力データに応じて新たな知識を自律的に獲得。更に入力に応じて既存知識を自律的に再編可能。弾力性の特徴としては、少量（数）データからも学習の実行、入力データに雑音、欠損、ばらつきがある場合でも前処理の必要なく、そのまま入力が可能でパラメータにより認知特性を柔軟に設定。少ない計算資源環境でも利用が可能。
コロナ禍の影響でリモートワークの導入が進み、働く場所や時間が急速に多様化している中、高性能プロセッサーや入力データの前処理を必要としない新しい人工知能技術【ゆらぎ学習】を一度、お試し下さい。
本技術は総務省「次世代人工知能技術の研究開発」の委託研究に基づいて開発したものです。
※Sebastian Bitzer,Jelle Bruineberg,Stefan J.Kiebel(2015)
'A Bayesian Attractor Model　for Perceptual Decision Making'

(本件お問い合わせ)
e-mail : nbic_yuragi@ral.ist.osaka-u.ac.jp

国立大学法人大阪大学　大学院情報科学研究科
NEC ブレインインスパイヤードコンピューティング協働研究所
ゆらぎ学習研究事務局
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-5
Tel:06-6105-5980
e-mail: nbic_yuragi@ral.ist.osaka-u.ac.jp
協働研究所 URL:　http://nbic.ist.osaka-u.ac.jp/